

# 活動事例⑦ たかつかさ保育園 日本きものシステム協同組合 & 南丹市美山町豊郷地区

～ 桑の栽培を通して地域の交流に取り組んでいます～



活動地周辺地図

## DATA

《モデルファーム協定調印日》  
平成27年3月24日(7号調印)  
《活用団体名等》  
・社会福祉法人京都保育センター たかつかさ保育園  
・日本きものシステム協同組合  
《活動地の所在等》  
南丹市美山町豊郷  
面積:10a(田)※協定調印時点

取組の契機  
(きっかけ、目的等)

①保育の一環として蚕を育てていた保育園が自然豊かな環境下での桑栽培を希望。②呉服専門店グループは、伝統的な桑畑の復活を希望。③2団体の希望を踏まえて高齢化が進む地元自治会は、村づくり組織として、「NPO法人京都桑田村」を立ち上げ、「絹の郷づくり」を進め、モデルファーム協定に発展。

取組の内容

- ・保育園は、園児による桑栽培体験、年数回の地域訪問(宿泊含む)、地域の人たちによる保育園訪問などの活動を通して、第2の故郷づくり交流を図っている。
- ・協同組合は、桑及びクヌギの植栽を地域と協力して行い、農地と森との一体的な保全活動及び地域活性化に取り組んでいる。
- ・京都MFプラットフォーム(モデルファーム&モデルフォレスト)第2号協定。

活用団体

たかつかさ保育園  
構成員：職員、園児  
日本きものシステム協同組合  
構成員：協同組合会員

協力者等

地元公民館  
地元農家

## 【事例写真】

